

いさんだの浜

28年度 第4号

北九州市立もじ少年自然の家
【指定管理者】
玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体
〒801-0812
福岡県北九州市門司区大字喜多久784-1
TEL:093-341-1128
FAX:093-341-1118
HP: <http://www.moji-syounen.com/>

所長挨拶

まだまだ寒さの続く毎日ですが、皆さまお元気ですか。

もじ少年自然の家も、少しずつ春の兆しに包まれています。立春を過ぎると、日暮れは遅くなり、雨が降るたび、大地は温まります。冬の間、集まっていた渡り鳥も、やがて姿を消し、間もなく鶯(うぐいす)の声を聴くことが出来るでしょう。

平成28年度も残りわずか、おかげさまで、もじ少年自然の家指定管理業務も4年目を終了しようとしています。平成29年度も、海と山が出会う、もじ少年自然の家で子供たちの歓声が響き渡るよう、職員一同、魅力的な施設づくりを目指してまいります。

皆様にお会いできる日を楽しみにしています。もじ少年自然の家所長 西胤 正弘

海のいきもの

もじ水族館の仲間たち

【マダコ】



なんたいどうぶつ
軟体動物で体が柔らかい。
夜行性のため、昼間は穴など暗い場所で過ごす。
カニが大好物。
タコの寿命は1年半ほどと意外に短いにはおどろき。

みんな知ってる?

かぶらじま こうのしま つむらじま 蕪島と神ノ島と津村島【伝承話】

新門司地区にある【津村島の神様】は、女性の神様で美しかったという。この神様をお嫁にしようと熱心な2人の神様がいた。

【矢の名人 神ノ島の神様】【太刀の名人 蕪島の神様】である。

この2人はいわゆる恋敵であり、お互いに譲らず、ついには真剣勝負をすることとなった。勝った方が津村島の神様の夫になることを決め、2人は立ち会った。

真剣勝負で、神ノ島の神様の放った矢は蕪島をいぬき、蕪島の神様の太刀は、神ノ島を2度切りつけた。

荒れ狂った2人の真剣勝負に世界は揺れ、多くの神様たちがこれを心配した。

ことのなりゆきを憂いた【間島の神様】が、神ノ島の神様へ自分のかわいい娘をお嫁に出してなだめた。

そして、蕪島の神様は望みの津村島の神様をお嫁にした。蕪島には穴がひとつ、神ノ島はふたつのくぼみが出来ており、真剣勝負の傷が今も島の形となって残っている。

※神ノ島は苅田地区、間島は曾根地区、蕪島は門司地区にあるよ!

大雪のもじ少年自然の家!!

今回のいさんだの浜では、なかなか見ることのできない【積雪したもじ少年自然の家】の姿をお見せします!



所前の道路。朝の散歩で歩いた人の足あとがポトポトとついていきます。

いさんだの浜。
まだ足あとがひとつもついていない。
いちばん乗りだけが見られるけしき。



もじ少年自然の家も白くお化粧。近くの山はシュガーパウダーをかけたようで、チョコケーキに見えるような気も...? 朝方真っ白に広がるこの雪たちも、夕方にはあとがたもなく、とけてしまいました。本当にレアなもじ少年自然の家の姿です。

暖くなる日までもう少しかかりそうですが、風邪やインフルエンザにお気をつけてお過ごし下さい。以上、雪の日のもじ少年自然の家でした。